

長岡京市議会議員 暮らしに安心としあわせを
～ともに歩む市政を目指します～

白石たづ子レポート たんぽぽ通信

<https://shiraishioffice.jp>



たんぽぽ通信
Vol,24
2022
如月号

討議資料

発行日 令和4年2月8日
発行者 白石たづ子
発行元 たんぽぽの会
〒617-0813 京都府長岡京市井ノ内横ヶ端1-5
Tel/Fax:075-953-5226 携帯:090-1022-2022
E-mail :info@shiraishioffice.jp

デジタル市役所の実現に向けて～様々な手続きをオンラインで可能に～



「行かなくてよい」「待たなくてよい」「書かなくてよい」窓口の実現に向けた、オンラインサービスの拡充や総合窓口の開設等、手続のデジタル化・ワンストップ化の検討状況について12月議会で質問しました。

◀◀◀答弁要約はこちらのQRコードからお読みいただけます。

検討されているサービス	子育て	マイナポータルで、保育所入所申請に必要な「就労証明書」のデジタル化対応や「障害児施策」へのワンストップサービスの拡充等を行う。また、保育や乳幼児健診その他の手続きについても検討を進める。
	介護	時間・場所を問わずホームページ上で「介護」や「介護予防」のために必要なサービスの検索から申請までが可能となるワンストップサービスを実現する。
	引越し	民間事業者が提供する引越しポータルサイトを通じ「電気」「ガス」「水道」等の手続等ができるサービスを検討する。

デジタル化のカギを握る「マイナンバーカード」

行政手続のデジタル化・オンライン化を推進する上で重要となるのは「本人確認」をオンラインで行うことです。行政のデジタル化にはマイナンバーカードの普及がカギになるともいわれています。政府は22年度末までに、ほぼ全国民にカードがいきわたることを目標に掲げ、今年度中に健康保険との紐づけ、24年度末には運転免許との一体化も目指して運用を展開しています。

しかし2021年10月末時点での交付率は、本市で39.21%（31785枚）全国39.1%、京都府で39.75%に留まっています。

内閣府の調査によりますと、カードを取得しない理由として最も多かった回答は「取得するの必要を感じられないから」で57.6%、その次が「身分証明書になるものは他にもあるから」42.2%でした。今後、暮らしの中で必要性が増して行くマイナンバーカードの普及を促進するには、カード取得のメリットを実感してもらう事も重要ですが、個人情報や個人情報管理への心理的な不安の払しょくが必要でしょう。カードには税や年金などの個人情報は記載されておらず他人にマイナンバーを知られても個人情報を調べられることはないなど、高いセキュリティが確保されています。カードの利点と共に、こうした安全性に関する正確な情報を周知することが、取得促進につながるのではないのでしょうか。

白石たづ子（白石多津子）

大山崎小学校、乙訓中学校、光華女子高校、大谷大学
関西大学法学部大学院（法学政治学専攻）修了
長岡京市議会議員、社会保険労務士
学校法人京都光華女子学園評議員、保護司

【1期目】

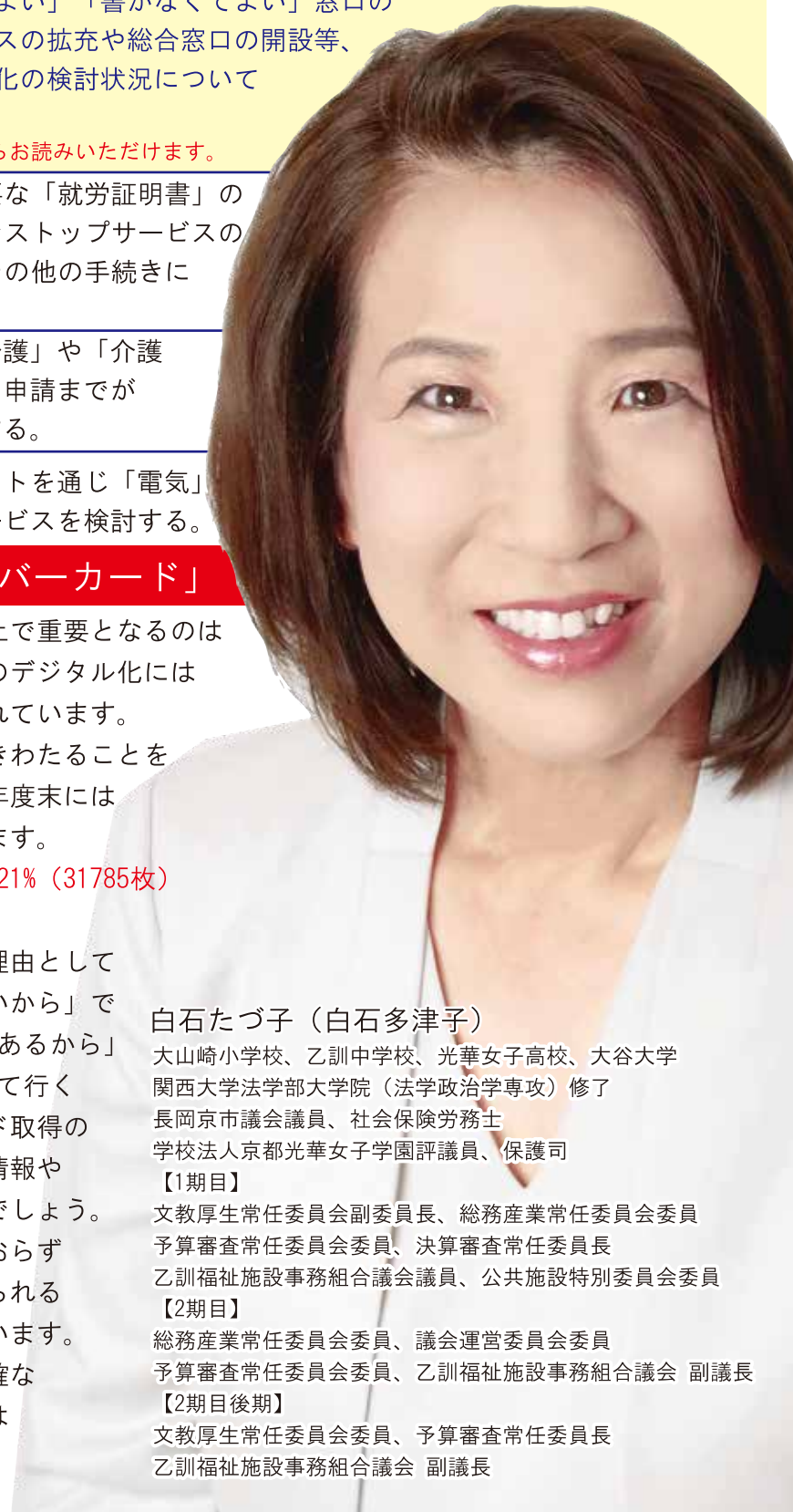
文教厚生常任委員会副委員長、総務産業常任委員会委員
予算審査常任委員会委員、決算審査常任委員長
乙訓福祉施設事務組合議会議員、公共施設特別委員会委員

【2期目】

総務産業常任委員会委員、議会運営委員会委員
予算審査常任委員会委員、乙訓福祉施設事務組合議会 副議長

【2期目後期】

文教厚生常任委員会委員、予算審査常任委員長
乙訓福祉施設事務組合議会 副議長





コロナフレイル(虚弱)や認知機能低下を防ぐために

友人や家族と意識して連絡を取り合しましょう。電話やオンラインを活用して「しゃべること」を意識しましょう。人とのつながりは、おしゃべりさまざまな不安やストレスを軽減し、楽しいわ安心して暮らすための重要なポイントです。



新型コロナウイルス感染拡大防止のために

- 手洗い
- うがい
- マスク着用
- ×密集
- ×密閉
- ×密接

令和4年10月、長岡京市は市政50周年を迎えます！

長岡京市は昭和45年(1970年)には人口5万人を超え、昭和47年(1972年)に市制施行されました。高度成長期の急速な人口流入により、学校施設や下水道を始めとしたインフラが整備され、豊かな生活基盤の拡充が進み、高度経済成長期以降の1970年代から80年代にかけては、自治体の公共施設も急速に増えました。通常、公共施設は30年で大規模改修、60年程度で廃止されます。そのため現在ある施設の多くは、今後、大規模改修に加え、更新も必要になります。



12月定例会において、平成西山クラブからは『公共施設の再編』、市立スポーツセンターの体育館の建て替え、長岡第三小学校の建替え、また同様に老朽化等の課題を抱えている長岡第四小学校に関して、また6月開業予定の『京都済生会病院』『乙訓休日応急診療所の整備』等について質問しました。新病院には、「救急医療機能の強化」や「災害時の医療体制の確保」「周産期、小児医療などの不採算医療の確保」に加え、「より質の高い地域医療の提供」や「地域拠点としての機能強化」など地域の医療体制の一層の充実が期待されるそうです。



これからの公共施設再編整備においても、ニューノーマル時代にふさわしい、安定した持続可能な社会づくり、環境への配慮、災害に対する備えが求められています。今年、長岡京市は市政50周年を迎えます。次世代に繋ぐ地域社会は、市民の皆さんや、市民活動団体、民間企業の力なくしては多様化する課題に対応することができなくなっています。地域の課題は、地域において考え、解決していく。地域のコミュニティを大切に、皆さまと手を携えて「次なる豊かさ」を目指して取り組むことが重要だと考えております。

新庁舎免震視察



1期庁舎は令和5年1月、2期庁舎は令和7年11月の供用開始を予定しています。最終的に工事が終了するのは令和8年12月の予定です。



白石たづ子の動画が出来ました

白石たづ子のYouTubeチャンネルから活動記録や市政への取り組みを動画でご覧いただけます。



<https://www.youtube.com/channel/UC1hvZzbH4Yi6gmjRFRQxbPg>



たづ子のブログ

もっとまちを良くするために～皆さまの声をお寄せ下さい～

長岡京

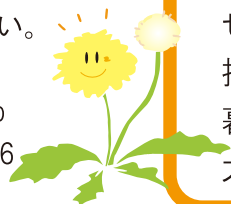
ともに支え合えるまちづくり

- * 高齢者の「活躍できる場所」
- * 一人暮らしの高齢者「みまもり隊」
- * 初期認知症の方へのケア体制
- * 子育て世代の仕事と仲間
- * みんなが安心して暮らせるまち

普段の暮らしの中で感じることこんなふうにしたら、もっとよくなると思うこと、ご意見ご要望など、白石たづ子まで、お気軽にお寄せください。

【ご連絡先】

E-mail/ info@shiraishi.jp
Tel/Fax:075-953-5226
携帯:090-1022-2022



選挙に行きましょう

～街を、暮らしを良くするために～

皆さんの声を市政に届け、良い街づくりをするためにぜひ選挙で、大切な一票を投じて下さい。それが、暮らしを良くするための、大切な第一歩です。